

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成16年10月7日(2004.10.7)

【公表番号】特表2000-516408(P2000-516408A)

【公表日】平成12年12月5日(2000.12.5)

【出願番号】特願平9-521848

【国際特許分類第7版】

H 04 L 12/66

G 06 F 13/00

H 04 M 3/00

H 04 M 3/42

H 04 Q 3/00

【F I】

H 04 L 11/20 B

G 06 F 13/00 3 5 3 V

H 04 M 3/00 A

H 04 M 3/42 Z

H 04 M 3/42 A

H 04 Q 3/00

【手続補正書】

【提出日】平成15年9月1日(2003.9.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 條 正 書

平成15年9月1日

特許庁長官殿

1. 事件の表示

平成9年 特許願 第521848号

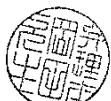
2. 指正をする者

住 所 アメリカ合衆国カリフォルニア州パロアルト
 ハノーバー・ストリート 3000

名 称 ヒューレット・パッカード・カンパニー

3. 代理人

住 所 郵便番号 102-0074
 東京都千代田区九段南3丁目2番7号 N.E.九段ビル5階
 岡田・伏見特許事務所
 電話番号 5276-2591 Fax番号 03-5276-2590

氏 名 弁理士 岡田 次生
 (8172) 

4. 指正対象書類名

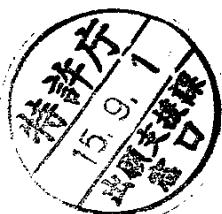
明細書

5. 指正対象項目名

請求の範囲

6. 指正の内容

(1) 請求の範囲の記載を別紙のとおりに指正する。


 方式審査 

別紙

請求の範囲

1. 交換遠隔通信システムを経由する搬送体経路の設定に関する使用のためサービス資源項目にアクセスする方法であって、

(a) コンピュータ・ネットワークに接続された少なくとも1つのサーバに、対応するUR Iによって前記コンピュータ・ネットワーク上での位置を特定可能な複数のサービス資源項目を準備するステップであって、前記コンピュータ・ネットワークは前記遠隔通信システムとは論理的に独立しており、前記サービス資源項目は、前記遠隔通信システムを介した前記搬送体経路に対する制御をそれぞれあらかじめ定められたコードに関連付けられているサービス資源項目の各々に与えることに関連しており、前記あらかじめ定められたコードは前記UR Iとは異なっており前記搬送体経路についての終端エンティティを識別するものである、ステップと、

(b) 前記あらかじめ定められたコードの各々とそのあらかじめ定められたコードに関連付けられるサービス資源のUR Iとの間の対応関係を提供するステップと、

(c) 前記あらかじめ定められたコードを利用して、前記対応関係の使用によって対応する前記サービス資源項目にアクセスし、そのサービス資源項目に対応するUR Iを決定し、さらにこのUR Iを使用して前記コンピュータ・ネットワーク上のサービス資源項目にアクセスするステップと、
を含むサービス資源項目のアクセス方法。

2. 前記UR Iの少なくとも一部は、前記対応関係によって指定される関数に従った処理によって、UR Iに対応する前記あらかじめ定められたコードから導出可能である、請求項1に記載のサービス資源項目のアクセス方法。

3. 前記UR Iの少なくとも一部は、前記対応関係に従って前記あらかじめ定められたコードとUR Iとを関連付ける関連テーブルにおける照合によって、U

別紙

R I に対応する前記あらかじめ定められたコードから導出可能である、請求項 1 に記載のサービス資源項目のアクセス方法。

4. 前記関連テーブルは前記コンピュータ・ネットワークに接続された少なくとも 1 つのデータベース・サーバー上に保持されており、

前記ステップ(c)は、コンピュータ・ネットワークを介して前記データベース・サーバーにアクセスして前記あらかじめ定められたコードに対応する前記UR I を決定することを含む、請求項 3 に記載のサービス資源項目のアクセス方法。

5. 前記少なくとも 1 つのデータベース・サーバーは、前記UR I がレコードの取り出しを行うために使用されるドメイン名と呼ばれるそれぞれの名前に関連付けられたレコードに保持されているDNSタイプの分散データベース・システムによって提供され、

前記ステップ(c)は、前記あらかじめ定められたコードを対応する前記ドメイン名に変換すること、およびこのドメイン名を使用して要求されたサービス資源項目のUR I を前記DNSタイプ分散データベース・システムから取り出すことを含む、請求項 4 に記載のサービス資源項目のアクセス方法。

6. 少なくとも 2 つの前記サービス資源が同一のUR I に位置しており、これらのサービス資源項目の前記あらかじめ定められたコードは、サービス資源項目を保持するサーバで使用されるそれぞれの相対的資源識別子(RRI) 値を含んでおり、同一のUR I にあるサービス資源項目の中から要求されたサービス資源項目を識別する、請求項 1 に記載のサービス資源項目のアクセス方法。

7. 前記交換遠隔通信システムは電話システムであり、

前記あらかじめ定められたコードは、呼び出し側の電話番号、呼び出された側の電話番号というカテゴリの少なくとも一方からの番号を含む、請求項 1 に記載のサービス資源項目のアクセス方法。

別紙

8. 前記交換遠隔通信システムは電話システムであり、前記あらかじめ定められたコードの少なくとも一部は呼び出された側の電話番号であり、呼び出された側の現在の電話番号であるサービス資源項目を取り出す機能を果たす、請求項1に記載のサービス資源項目のアクセス方法。
9. 少なくとも1つの前記サービス資源項目はサービス論理であり、該サービス論理はアクセスされると対応するサーバによって実行され、その結果はアクセスするエンティティに返されて搬送体経路設定制御にて使用される、請求項1に記載のサービス資源項目のアクセス方法。
10. 少なくとも1つの前記サービス資源項目は、アクセスされるとアクセスしたエンティティにダウンロードされて搬送体経路設定制御にて使用されるダウンロード可能サービス・データである、請求項1に記載のサービス資源項目のアクセス方法。
11. 少なくとも1つの前記サービス資源項目は、アクセスされるとアクセスしたエンティティにダウンロードされて搬送体経路設定制御にて実行されるダウンロード可能サービス論理である、請求項1に記載のサービス資源項目のアクセス方法。
12. 前記コンピュータ・ネットワークは遠隔通信システムのユーザから一般的にアクセスすることが可能である、請求項1に記載のサービス資源項目のアクセス方法。
13. 前記コンピュータ・ネットワークはインターネットである、請求項1に記載のサービス資源項目のアクセス方法。

別紙

14. 前記交換遠隔通信システムはPSTNである、請求項1に記載のサービス資源項目のアクセス方法。

15. 前記遠隔通信システムは、前記サービス制御サブシステムが関連付けられているPABXを含むプライベート・システムであり、

前記コンピュータ・ネットワークはLANである、請求項1に記載のサービス資源項目のアクセス方法。

16. 前記URIがTURLおよびURNのいずれかまたは両者であり、前記サーバがHTTPサーバである、請求項1から15のいずれか1項に記載のサービス資源項目のアクセス方法。

17. 交換遠隔通信システムを経由する搬送体経路の設定に関する使用のためサービス資源項目にアクセスする方法であって、

(a) コンピュータ通信システムに接続されたHTTPサーバに、URLによって前記コンピュータ通信システム上での位置を特定可能な複数のサービス資源項目を準備するステップであって、前記コンピュータ通信システムは前記遠隔通信システムとは論理的に独立しており、前記サービス資源項目は、前記遠隔通信システムを介した前記搬送体経路に対する制御をそれぞれあらかじめ定められたコードに関連付けられているサービス資源項目の各々に与えることに関連しており、前記あらかじめ定められたコードは前記URLとは異なっており同一のURLにあるサービス資源項目の間で要求されたサービス資源項目を識別するために使用可能な相対的資源識別子を含んでいる、ステップと、

(b) 前記あらかじめ定められたコードを利用して、

(i) この予め定められたコードの少なくとも一部をその資源項目に対応するURLに変換するサブステップと、

(ii) サブステップ(i)のURLを使用して、前記コンピュータ通信システムを介して要求されたサービス資源項目を保持するHTTPサーバにアクセ

別紙

スするサブステップと、

(i i i) あらかじめ定められたコードの相対的資源識別子の部分を使用して、同一のURLに保持されているサービス資源項目の中から要求されたサービス資源項目を識別するサブステップと、

によって、対応する前記サービス資源項目にアクセスするステップと、
を含むサービス資源項目のアクセス方法。

18. 前記遠隔通信システムは電話システムであり、

前記あらかじめ定められたコードは、個々の電話ユーザに関連つけられた個人番号であり、

前記サービス資源項目は、前記個々の電話ユーザに到達可能な現在の電話番号である、請求項17に記載のサービス資源項目のアクセス方法。

19. 前記サブステップ(b) (i) が、

前記あらかじめ定められたコードが前記URLに実質的に対応している直接的な対応関係、

あらかじめ定められた関数に従った、前記あらかじめ定められたコードの操作、
前記あらかじめ定められたコードとURLを関連付ける局所的に保持される関連テーブルにおける参照、

前記あらかじめ定められたコードとURLを関連付け、前記コンピュータ・ネットワークを介してアクセスされる少なくとも1つのデータベース・サーバーに保持されている関連テーブルにおける参照、

のうちの1つによって実行される、請求項17に記載のサービス資源項目のアクセス方法。

20. 前記ステップ(c)においてアクセスされるサービス資源項目は、

前記サーバによって実行されるサービス論理、ダウンロード可能サービス・データ、ダウンロード可能サービス論理のうちの1つである、請求項17に記載の

別紙

サービス資源項目のアクセス方法。

21. 前記コンピュータ・ネットワークはインターネットであり、前記交換遠隔通信ネットワークはPSTNである、請求項1に記載のサービス資源項目のアクセス方法。

22. 前記ステップ(c)は、交換遠隔通信システムのサービス制御サブシステムによって実行され、サービス資源項目への前記アクセスの結果は、交換遠隔通信システムを介した搬送体経路の設定の際に前記サービス制御サブシステムによって使用される、請求項1に記載のサービス資源項目のアクセス方法。

23. 前記ステップ(c)は、コンピュータ・ネットワークに接続されたコンピュータによって実行され、交換遠隔通信システムとは異なっており、サービス資源項目への前記アクセスの結果は、前記コンピュータにより交換遠隔通信システムのサービス制御サブシステムに渡されて、該サブシステムは、交換遠隔通信システムを介した搬送体経路の設定の際にその結果を使用する、請求項1に記載のサービス資源項目のアクセス方法。

24. 交換遠隔通信システムを経由する搬送体経路の設定に関する使用のためサービス資源項目にアクセスする方法であつて、

前記サービス資源項目は、コンピュータ・ネットワークに接続された少なくとも1つのサーバ上で提供され対応するURIによって前記コンピュータ・ネットワーク上で位置を特定可能であり、前記コンピュータ・ネットワークは遠隔通信システムとは論理的に異なっており、前記サービス資源項目は、各サービス資源項目がそれぞれ所定のコードと関連付けられることで前記遠隔通信システムを介した搬送体経路に対する制御を設定することに関連し、前記所定のコードは前記URIとは異なっており前記搬送体経路についての終点エンティティを識別し、前記方法は、

別紙

所定のコードの少なくとも一部をその資源項目に対応するUR_Iに変換し、このUR_Iを使用して前記コンピュータ・ネットワークによりサービス資源項目にアクセスすることによって、前記所定のコードを利用して対応する前記サービス資源項目にアクセスするステップを含む、サービス資源項目のアクセス方法。

25. サービス要求の受け取り時にサービス制御を提供するためのサービス制御サブシステムを含む公衆変換遠隔通信システムにおいてサービスを提供する方法であって、

(a) コンピュータ通信システムに接続されたHTTPサーバに、複数のサービス資源項目を提供するステップであって、サービス資源項目は、対応するUR_Iによって前記コンピュータ通信システム上で位置を特定可能であり、前記コンピュータ通信システムは遠隔通信システムから論理的に異なっており、遠隔通信システムのユーザのサブセットにアクセス可能であり、前記サービス資源項目は、前記遠隔通信システムを介して前記ユーザのサブセットに対して搬送体経路についての制御を設定することに関連し、各サービス資源項目はそれぞれ所定のコードと関連付けられており、所定のコードは前記ユーザのサブセットのメンバーと関連し、その項目の対応するUR_Lとは異なっている、ステップと、

(b) 前記サービス制御サブシステムから前記HTTPサーバへHTTPアクセスを提供し、前記所定のコードを含む前記サービス要求をサービス制御サブシステムが受け取ると、

(i) 所定のコードの少なくとも一部をその資源項目に対応するUR_Lへ変換するサブステップと、

(ii) (i)で決定されたUR_Lを使用して、HTTPプロトコルを用いて要求されたサービス資源項目を保持するHTTPサーバにアクセスするサブステップであって、アクセスされたサービス資源項目は、変換遠隔通信システムを介して、前記ユーザのサブセットの対応するメンバーに対しての搬送体経路の設定を制御する際に、サービス制御サブシステムによって使用され、

別紙

前記方法は、コンピュータ通信システムによるH T T Pプロトコルアクセスによって前記ユーザのサブセットのメンバーによって、H T T Pサーバ上に保持された前記サービス資源項目の更新を可能にすることをさらに含む、サブステップと、

によって、前記サービス制御サブシステムに、対応する前記サービス資源項目へアクセスさせる、ステップと、
を含むサービス提供方法。

26. サービス要求の受け取り時にサービス制御を提供するためのサービス制御サブシステムを含む公衆交換遠隔通信システムにおいてサービスを提供する方法であって、

(a) コンピュータ通信システムに接続されたH T T Pサーバに、U R Lにおいて複数のサービス資源項目を提供するステップであって、これによって前記項目は前記コンピュータ通信システム上で位置を特定可能であり、前記コンピュータ通信システムは遠隔通信システムとは論理的に異なっており遠隔通信システムのユーザのサブセットへとアクセス可能であり、前記サービス資源項目は、前記遠隔通信システムを介して前記ユーザのサブセットのメンバーに対して搬送体経路についての制御を設定することに関連しており、前記サービス資源項目のそれぞれはそれぞれ所定のコードに関連付けられており、所定のコードは前記ユーザのサブセットのメンバーに関連し前記U R Lとは異なっており、同じU R Lにあるサービス資源項目の間でサービス資源項目を識別するように使用可能な相対的資源識別子を含む、ステップと、

(b) 前記サービス制御サブシステムから前記H T T PサーバへのH T T Pアクセスを提供し、サービス制御サブシステムが前記所定のコードを含む前記サービス要求を受け取ると、

(i) 所定のコードの少なくとも一部をその資源項目に対応するU R Lに変換するサブステップと、
(i i) (i) で決定されたU R Lを使用して、H T T Pプロトコルを用いて要

別紙

求されたサービス資源項目を保持するH T T P サーバにアクセスするサブステップと、

(i i i) 所定のコードの相対的資源識別子部分を使用して、同じU R L に保持されているサービス資源項目の中から要求されたサービス資源項目を識別するサブステップであって、

アクセスされたサービス資源項目は、交換遠隔通信システムを介して前記ユーザのサブセットの対応するメンバーに対して搬送体経路の設定を制御する時に、サービス制御サブシステムによって使用され、

前記方法は、コンピュータ通信システムによるH T T P プロトコルアクセスによって前記ユーザのサブセットのメンバーによってH T T P サーバ上に保持されている前記サービス資源項目の更新を可能にすることをさらに含む、サブステップと、

によって、前記サービス制御システムに、対応する前記サービス資源項目へアクセスさせる、ステップと、
を含むサービス提供方法。